



3. 教育課程

全学共通科目について

「全学共通科目群」は、全学部で共通に開講する科目群であり、これらの科目を通して、共生（ともいき）と勤儉誠実の考え方、及び幅広い教養を身につけます。

有資格者の単位認定について

下記に掲げる資格を有する学生は、証明書を持参の上、履修登録開始日から履修確認・訂正最終日（16:30）までに教務課へ申し出てください。審議を経て、下記に準じた単位が認定されます。

授業科目名	単位数 (上限)	評価	認定基準
総合英語Ⅰ／総合英語Ⅱ／ 総合英語Ⅲ／ 英会話Ⅰ／英会話Ⅱ／英会話Ⅲ	2	認定	実用英語技能検定試験 2 級 TOEFL iBT 42 点以上 72 点未満 TOEIC L&R 550 点以上 785 点未満 TOEIC S&W 240 点以上 310 点未満
	4	認定	実用英語技能検定試験準 1 級 TOEFL iBT 72 点以上 95 点未満 TOEIC L&R 785 点以上 945 点未満 TOEIC S&W 310 点以上 360 点未満
	6	認定	実用英語技能検定試験 1 級 TOEFL iBT 95 点以上 TOEIC L&R 945 点以上 TOEIC S&W 360 点以上
中国語Ⅰ／中国語Ⅱ	2	認定	中国語検定試験 3 級以上
韓国語Ⅰ／韓国語Ⅱ	2	認定	韓国語能力試験 2 級以上
ポルトガル語	1	認定	外国語としてのポルトガル語検定試験 (APLE) 準初級以上 ブラジル教育省による外国人のためのポルト ガル語検定試験 (CELPE-Bras) 中級以上

- 注意
1. この制度の運用は内規により行います。
 2. 既に単位認定された科目についての申請は認めません。
 3. 英語部門は、既にこの制度による単位認定を受けた資格より上級の資格を取得した場合、再度申請することができます。ただし認定単位数の合計は上級の資格による単位数を上限とします。

心理学部科目について

基礎演習

基礎演習は、1年次に基礎演習Ⅰ・基礎演習Ⅱを、2年次に基礎演習Ⅲ・基礎演習Ⅳを履修するように構成されています。これらは、大学での学習全般および心理学の習得に必要な基礎的内容を学習する必修科目です。本学の理念である共生の精神を基盤とし、心理学への興味を高め、大学に必要なさまざまな学習スキルを修得するための基本的な学びを実践していきます。比較的少人数で編成されるゼミが学習の基本単位となります。

基礎演習Ⅰでは、4年間の大学生活の基礎を学ぶとともに、心理学の方法論の初歩を学びます。大学生活の基礎としては、本学名古屋キャンパスの施設紹介にはじまり、大学での勉強の仕方、特に、レポートや論文の書き方、情報検索の方法などについての基本を学習します。

基礎演習Ⅱでは、基礎演習Ⅰで身につけたことを基礎とし、レポート作成、文献検索、特にプレゼンテーションの方法をさらに深く学んでいきます。また、卒業後の進路についても、講演会などを開催し、心理学の学びの特色とともに将来の進路・キャリアについてもじっくり考えてもらいます。

基礎演習Ⅲ・基礎演習Ⅳでは、3年次からの総合演習への導入をおこないます。心理学に関するより専門的な文献を読んでいく演習が中心になります。また、3年次からの専門ゼミ（総合演習）の選択のために、各専門領域およびゼミについての紹介もあります。

基礎演習ⅠからⅣでは、各ゼミ単位の少人数で行われる学習のほかに学年全員が1つの教室に集まって学習する授業も設定されます。

総合演習

3年次から始まる総合演習は、各教員の専門分野を中心に指導を受ける科目です。各自興味のある課題について調査・研究し、ゼミで発表する過程を通じて卒業論文へと結実させていく重要な演習となります。卒業研究では、それまでの学習で培った総合的な能力を具体的に表現し確認する作業が課されます。

原則として各ゼミ10名程度で編成します。所属するゼミは選択できますが、総合演習Ⅰ・総合演習Ⅱ（3年次）と総合演習Ⅲ・総合演習Ⅳ（4年次）は同じゼミとなります。

その他の注意事項

出席、試験方法、評価方法などは科目担当者によって異なる場合があります。「シラバス」に記載されていますが、わからないときには必ず科目担当者または教務課に確認してください。

卒業要件

東海学園大学心理学部を卒業するためには、4年以上在学し、次の表に示す所定の単位数以上を修得しなければなりません。

▼心理学部心理学科（P124生）

科目群	授業科目区分	④各科目区分において卒業に必要な修得単位数	⑤各群において卒業に必要な修得単位数	⑥卒業に必要な修得単位数
全学共通科目群	ともいき人間教育	必修4単位	25単位以上	合計で108単位以上
	ともいき教養教育			
	ともいき実践教育			
	日本語			
	英語	必修6単位		
	情報			
	身体教育			
	外国語コミュニケーション			
	キャリア形成	必修4単位		124単位以上
専門科目群	基礎科目			
	基幹科目	必修12単位	26単位以上	
	展開応用科目	必修2単位	30単位以上	
演習科目群		必修16単位		

- ① 心理学部の教育課程は、全学共通科目群、専門科目群および演習科目群によって構成されています。科目群の中にはそれぞれ授業科目区分があり、さらにその区分の中に各科目が配置されています。
- ② 卒業するためには、上の表の④⑤⑥すべての単位数条件を満たす必要があります。修得が必要な科目の詳細については、開講科目一覧表で確認してください。
- ③ 1年間で履修登録できる単位の上限は49単位です。

標準修得単位数

各年次終了時までには修得することが望ましい単位数の目標は以下の通りです。

以下のものはあくまで目安ですから、この単位数に満たなくても次の年次に進むことはできます。ただし、4年次終了時までには124単位以上が必要です。無理なく卒業できるように、各年次終了時にこの程度の単位数は修得するようにしてください。

- 1年次終了時：35単位以上
- 2年次終了時（2年間の合計）：70単位以上
- 3年次終了時（3年間の合計）：100単位以上
- 4年次終了時（4年間の合計）：最低124単位以上

*上記の数値は各年次終了時における標準修得単位数です。この数値以上の単位修得をめざしてください。

* 卒業には、合計の単位数だけではなく、必修科目が修得されていること、各科目区分ごとに決められた単位数が満たされていることが条件になります。

(注) 就職活動等で必要な卒業見込証明書は、3年次終了時に90単位以上修得している学生に限り発行されます。

開講科目一覧表

《表の見方》 「形態」欄： L = 「講義」 P = 「実験」「実習」「実技」等 S = 「演習」

▼心理学部心理学科 (P124生)

授業科目区分	授業科目の名称	形態	開講年次	単位数			備考
				必修	選択	自由	
人とも教い育き	共生人間論 I (ブッダと法然)	L	1	2			} 必修 4 単位
	共生人間論 II	L	3	2			
	共生人間論実習	P	2		1		
全学共通科目	自然環境と共生	L	1		2		
	生物多様性と共生	L	1		2		
	生命の科学	L	1		2		
	生活と化学	L	1		2		
	栄養・食生活とSDGs	L	1		2		
	地球と災害	L	1		2		
	脱炭素社会	L	2		2		
	森林環境保全	L	3		2		
	持続可能な開発目標(SDGs)と共生	L	1		2		
	暮らしと経済	L	1		2		
	現代社会と生活	L	1		2		
	社会福祉学の基礎	L	1		2		
	多文化共生	L	2		2		
	市民社会と政治	L	3		2		
	世界の文化	L	3		2		
	憲法と基本権	L	1		2		
	社会生活と法	L	2		2		
	日本の文化	L	1		2		
	哲学の基礎	L	1		2		
	倫理学の基礎	L	3		2		
心のメカニズム	L	1		2			
日本の歴史	L	1		2			
世界の歴史	L	1		2			
日本の文学	L	1		2			
外国の文学	L	2		2			
ともいき実践教育	地域社会と共生 A	P	1		2		
	地域社会と共生 B	P	2		2		
	地域社会と共生 C	P	2		2		
	海外文化研修 A	P	1・2・3・4		1		
	海外文化研修 B	P	1・2・3・4		2		
	海外文化研修 C	P	1・2・3・4		4		
	海外文化研修 D	P	1・2・3・4		6		
	日本文化(書道)	P	1・2・3・4		1		
	日本文化(陶芸)	P	1・2・3・4		1		
	日本文化(華道)	P	1・2・3・4		1		
日本語	日本語表現法 A (音声)	P	1		2		
	日本語表現法 B (文章)	P	1		2		

授業科目区分		授業科目の名称		形態	開講年次	単位数			備考
						必修	選択	自由	
全 学 共 通 科 目 群	英 語	総合英 語 I	L	1	1			} 必修6単位	
		総合英 語 II	L	1	1				
		総合英 語 III	L	2	1				
		英 会 話 I	P	1	1				
		英 会 話 II	P	1	1				
		英 会 話 III	P	2	1				
		応 用 英 語	P	3		1			
	情 報	情 報 リ テ ラ シ ー A	P	1		1			
		情 報 リ テ ラ シ ー B	P	1		1			
		デ ー タ サ イ エ ン ス	L	2		2			
		プ ロ グ ラ ミ ン グ	L	2		2			
	身 体 教 育	健 康 と 運 動	L	1		2			
		ス ポ ー ツ A	P	1・2・3・4		1			
		ス ポ ー ツ B	P	1・2・3・4		1			
		ス ポ ー ツ C	P	1・2・3・4		1			
	二 外 国 語 シ ョ ミ ユ ン	中 国 語 I	P	2		1			
		中 国 語 II	P	2		1			
		韓 国 語 I	P	2		1			
		韓 国 語 II	P	2		1			
		ポ ル ト ガ ル 語	P	2		1			
キ ャ リ ア 形 成	キ ャ リ ア デ ザ イ ン I	P	1	2			} 必修4単位		
	キ ャ リ ア デ ザ イ ン II	P	1	2					
	キ ャ リ ア デ ザ イ ン III	P	2		2				
	実 践 キ ャ リ ア 教 育	P	2		2				
基 礎 科 目	社 会 学 科 の 基 礎 知 識	L	2		2				
	仕 事 の 世 界	L	2		2				
	生 涯 学 習 概 論	L	2		2				
	心 理 学 概 論	L	1	2			} 必修 12 単位を含め 26単位以上		
	心 理 学 研 究 法	L	1		2				
	心 理 学 実 験 I	P	2	2					
	心 理 学 実 験 II	P	2	2					
	実 験 心 理 学	L	2		2				
	知覚・認知心理学(知覚心理学)	L	2		2				
	知覚・認知心理学(認知心理学)	L	2		2				
	発 達 心 理 学	L	1	2					
	教 育 ・ 学 校 心 理 学 (教 育 心 理 学)	L	2		2				
	臨 床 心 理 学 概 論	L	1		2				
	感 情 ・ 人 格 心 理 学 (人 格 心 理 学)	L	1		2				
	感 情 ・ 人 格 心 理 学 (感 情 心 理 学)	L	2		2				
社 会 ・ 集 団 ・ 家 族 心 理 学 (社 会 ・ 集 団 心 理 学)	L	1	2						
対 人 認 知 論	L	1		2					
適 応 の 心 理 学	L	3		2					
学 習 ・ 言 語 心 理 学	L	3		2					

授業科目区分	授業科目の名称	形態	開講年次	単位数			備考	
				必修	選択	自由		
専門科目群	基幹科目	神経・生理心理学	L	3		2		
		公認心理師の職責	L	4		2		
		心理学統計法Ⅰ	L	1	2			
		心理学統計法Ⅱ	L	2		2		
		心理学統計法Ⅲ	L	2		2		
	展開科目	コミュニケーション心理学	L	1		2		
		心理測定法	L	3		2		
		動物心理学	L	4		2		
		色彩心理学	L	4		2		
		教育・学校心理学(学校心理学)	L	2		2		
		障害者・障害児心理学	L	2		2		
		社会・集団・家族心理学(家族心理学)	L	3		2		
		産業・組織心理学	L	2		2		
		環境心理学	L	3		2		
		応用心理学	L	3		2		
		文化心理学	L	4		2		
		心理的アセスメント	S	2		2		
		精神疾患とその治療	L	3		2		
		健康・医療心理学	L	3		2		
		福祉心理学	L	2		2		
		心理学的支援法	L	3		2		
		司法・犯罪心理学	L	3		2		
		応用科目	調査法Ⅰ	L	2	2		
			調査法Ⅱ	P	2		2	
			行動観察法	P	3		2	
			面接法	P	3		2	
			社会調査論	L	1		2	
			調査演習Ⅰ	S	3		2	
			調査演習Ⅱ	S	3		2	
	人体の構造と機能及び疾病		L	3		2		
	科目	関係行政論	L	3		2		
心理演習		S	4		2			
心理実習		P	4		2			
デザイン心理学		L	1		2			
心理学英文講読Ⅰ		L	2		2			
心理学英文講読Ⅱ		L	2		2			

必修2単位を含め
30単位以上

授業科目区分		授業科目の名称				形態	開講年次	単位数			備考
								必修	選択	自由	
演習科目群	演習科目	基礎演習 I	S	1	2				} 必修 16 単位		
		基礎演習 II	S	1	2						
		基礎演習 III	S	2	2						
		基礎演習 IV	S	2	2						
		総合演習 I	S	3	2						
		総合演習 II	S	3	2						
		総合演習 III	S	4	2						
総合演習 IV	S	4	2								